

2025 年「障がい者週間」 11月9日 (日)~15日 (土)

「障がい者週間」の集い

主題：「支え合う『いのち』～合理的配慮について～」

聖句：「一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれれば、すべての部分が共に喜ぶのです。」

(コリントの信徒への手紙一 12 章 26 節)

内容：①講演「合理的配慮」の提供と教会の役割 (仮題)

②キリスト教系障害者団体の活動報告

日時：11 月 8 日 (土) 11 時～15 時

場所：日本キリスト教会館 4 階会議室

東京都新宿区西早稲田 2 丁目 3 - 1 8

交通 東京メトロ早稲田駅 出口 3 b 徒歩 5 分

参加費：無料

昼食代：500 円 (昼食の要・不要を申し込み時にお知らせください)

※オンラインでもご参加いただけます。

文字による情報提供と手話による情報提供の用意がございます。あらかじめ資料 (点字資料含む) の必要な方は、ご連絡ください。

申し込み・問い合わせ先：委員長 日高馨輔 NCC「障害者」と教会問題委員会

E-mail : kts.hidaka@gmail.com

Tel : 0 9 0 - 4 3 9 9 - 8 3 7 9

メールにお名前・所属・対面かオンラインでの参加かを書いてお申し込みください。

あるいは右 QR コードよりグーグルフォームにてお申込みください。

URL : <https://forms.gle/hPyQGxCp2buNmQn96>

オンライン参加の方には Zoom アドレスをお送りいたします。

申し込み締め切り：10 月 24 日 (金)

主催：NCC「障害者」と教会問題委員会



2024 年「障がい者週間」の集い 報告

昨年の「障がい者」週間の集いは、11 月 9 日 (土) に、『障害児も共に普通学級で～その教育実践を学ぶ』と題して、片桐健司さん (日本バプテスト連盟・元小学校教員) に講演をしていただきました。

障害があってもなくても同じ学級で生活をしてゆく子どもたちが、お互いにお互いの違いを認め合い、学び合い、育ってゆく、その生き活きた姿に、考えさせられることの多い時間を持つことができました。



講師の片桐健司さん